

2019年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 2 回	参加者数	44名	
テーマ	初夏の田んぼや川・神社林（初夏の野草やいきもの）			
実施日	2019年5月19日	天候	くもり	
場所	山田町足見川周辺			
コース	開会時刻（10：00） 高齢者若者センター→足見川→田んぼ→加富神社→高齢者若者センター 解散時刻（12：00）			
指導内容など ヤハズエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサの違い スイバの雄花と雌花の紹介 ヤハズエンドウの鞘で草笛遊び ホウネンエビの観察 特定外来生物オオキンケイギクの紹介 リンボク、イチイガシの紹介 ・車の交通が意外に多く、なにか道を開けました。 ・大変良いフィールドでした。3Km 程のコースで見ることが多く、楽しく子どもたちは観察できました。 ・田んぼでのホウネンエビ等の水生生物の観察が参加者に好評でした。来年度以降実施する時は田んぼでの観察をメインにするのが良いと思われました。 ・田んぼの持ち主のご厚意で、田んぼの畔や休耕田に入ることができました。なかなか普段はできない体験をすることができました。				
参加者の声など（抜粋） ・山田町の豊かな自然に触れた。メガソーラーの建設は残念です。 ・初めて参加しました。とても面白かった。また参加したい。 ・サギが田んぼにたくさんいて驚いた。 ・自然がまだたくさんあって、多くの生物がいるのが分かった。 ・細い田んぼのあぜ道が細くて歩きにくかった。				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
植物	ヤハズエンドウ、カスマグサ、スズメノエンドウ、スイバ、キキョウソウ、マツバウンラン、コウゾリナ、リンボク、イチイガシ、バイカウツギ、オオキンケイギク、トウオガタマ
昆虫	モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ジョウカイボン、ナナホシテントウ、ベニシジミ、クロアゲハ、ヒメジャノメ、ジャノメチョウ、キタキチョウ、ケラ、ヤマサナエ (ヤゴ)
魚	カワヨシノボリ、オイカワ
野鳥	スズメ、ムクドリ、ツバメ、アオサギ、ヒヨドリ、ホオジロ、ウグイス、ダイサギ、チュウサギ、コシアカツバメ、ハシボソガラス、コチドリ、カワセミ、メジロ、ヒバリ
動物	ニホンジネズミ (亜成体死体)
その他	ニホンアマガエル、ヌマガエル、ホウネンエビ、スジエビ (幼体)、ヌマエビ、ミナミヌマエビ、カイミジンコ、ミジンコ sp

特定外来生物 オオキンケイギクの観察



ホウネンエビ



田んぼでの生き物観察

